



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場会社名 株式会社帝国電機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6333 URL http://www.teikokudenki.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 頃安 義弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務本部長 (氏名) 村田 潔 TEL 0791-75-4160
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,460	△18.7	1,693	△40.6	1,817	△37.4	1,825	△8.4
2020年3月期第3四半期	17,777	10.1	2,850	102.2	2,903	84.2	1,992	231.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,843百万円 (2.7%) 2020年3月期第3四半期 1,796百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	92.71	—
2020年3月期第3四半期	100.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	34,506	28,146	81.2
2020年3月期	34,777	27,051	77.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 28,011百万円 2020年3月期 26,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	21.00	36.00
2021年3月期	—	18.00	—		
2021年3月期 (予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,390	△17.8	2,130	△43.2	2,290	△40.2	2,180	△30.9	110.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	20,423,438株	2020年3月期	20,408,138株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	730,614株	2020年3月期	730,614株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	19,686,593株	2020年3月期3Q	19,758,530株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢について、わが国経済は新型コロナウイルス感染再拡大の影響を受け、景気回復は足踏みの状態にあります。

米国経済は、政権移行による先行き不透明感が後退する一方、感染拡大が収まらず、本格的な回復には至っていない状況にあります。対して中国経済は、感染対策が奏功し、景気回復が加速しております。

上記のとおり、感染拡大を抑制することができた国が順調な回復を見せる一方、世界経済全体としては、未だ先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの主力事業であるポンプ事業は、主要顧客である化学業界において、特に海外での投資計画の見直し等による影響を受けました。また、電子部品事業は、第2四半期以降、自動車業界の需要が回復傾向にあることから業績は持ち直しつつあるものの、世界中で新型コロナウイルスの感染が再拡大しており、先行き不透明な状況であります。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、14,460百万円（前年同期比18.7%減）となりました。利益面につきましては、売上の減少及び粗利率の悪化により、営業利益は1,693百万円（同40.6%減）、経常利益は1,817百万円（同37.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,825百万円（同8.4%減）となりました。

なお、前々期に判明した中国子会社の修理子会社3社の不適切な取引行為に対して過年度にわたり会計処理を行った追加税額（源泉税、増値税、企業所得税）及びその追加税額に対する延滞税・加算税に関し、第2四半期連結会計期間に1社の清算手続きが完了したため、販売費及び一般管理費において69百万円、法人税等において117百万円の未払税金取崩しを行っておりましたが、当第3四半期連結会計期間において、更に1社の清算手続きが完了したため、販売費及び一般管理費において318百万円、法人税等において348百万円の未払税金取崩しを追加で行っております。

今回の清算手続きにより、中国子会社の不適切な取引行為に係る修理子会社3社の清算はすべて完了いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(ポンプ事業)

ポンプ事業は、国内市場は主にケミカル機器キャンドモータポンプや電力関連機器キャンドモータポンプが堅調に推移し、ほぼ前年同期並みの水準を維持したものの、海外市場において主にケミカル機器キャンドモータポンプが減少したこと等から、全体として低調に推移しました。その結果、売上高は13,022百万円（前年同期比18.0%減）、連結売上高に占める割合は90.0%となりました。また、営業利益は、売上の減少に加え、粗利率の悪化等により、1,736百万円（同35.9%減）となりました。

(電子部品事業)

電子部品事業は、売上高は1,109百万円（前年同期比26.0%減）、連結売上高に占める割合は7.7%となりました。営業利益は、売上の減少により、101百万円の営業損失（前年同期は65百万円の営業利益）となりました。

(その他)

その他は、売上高は328百万円（前年同期比19.0%減）、連結売上高に占める割合は2.3%となりました。また、営業利益は、売上の減少により、58百万円（同23.9%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は23,818百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円増加いたしました。固定資産は10,688百万円となり、前連結会計年度末に比べ358百万円減少いたしました。

この結果、総資産は、34,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円減少いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,395百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,429百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が754百万円減少したことによるものであります。固定負債は964百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、6,360百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,366百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は28,146百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,095百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,057百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は81.2%（前連結会計年度末は77.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月6日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2021年2月5日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,515,418	11,473,350
受取手形及び売掛金	8,344,415	7,671,034
製品	1,682,330	1,495,761
仕掛品	1,494,943	1,513,799
原材料及び貯蔵品	1,720,344	1,715,058
その他	357,858	395,650
貸倒引当金	△383,658	△445,867
流動資産合計	23,731,651	23,818,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,563,396	4,502,410
その他（純額）	4,143,086	3,976,122
有形固定資産合計	8,706,482	8,478,533
無形固定資産		
のれん	305,412	186,905
その他	258,976	233,183
無形固定資産合計	564,388	420,089
投資その他の資産	1,775,328	1,789,396
固定資産合計	11,046,198	10,688,019
資産合計	34,777,850	34,506,805
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,131,508	1,978,224
短期借入金	451,339	365,000
未払法人税等	944,515	190,331
製品保証引当金	33,372	33,701
賞与引当金	495,814	251,436
その他	2,769,280	2,577,162
流動負債合計	6,825,830	5,395,856
固定負債		
長期借入金	70,560	69,090
退職給付に係る負債	478,536	504,248
その他	351,914	391,479
固定負債合計	901,011	964,817
負債合計	7,726,841	6,360,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,123,490	3,132,976
資本剰余金	3,311,719	3,321,205
利益剰余金	20,998,540	22,055,902
自己株式	△927,791	△927,791
株主資本合計	26,505,959	27,582,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	254,550	388,039
為替換算調整勘定	223,728	99,830
退職給付に係る調整累計額	△69,272	△58,605
その他の包括利益累計額合計	409,007	429,265
非支配株主持分	136,042	134,573
純資産合計	27,051,009	28,146,131
負債純資産合計	34,777,850	34,506,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	17,777,335	14,460,649
売上原価	10,514,340	9,073,811
売上総利益	7,262,994	5,386,837
販売費及び一般管理費	4,412,512	3,692,851
営業利益	2,850,482	1,693,985
営業外収益		
受取利息	9,504	18,343
受取配当金	37,351	29,625
受取賃貸料	25,451	25,631
雇用調整助成金	—	66,067
スクラップ売却益	33,379	26,636
その他	36,490	42,038
営業外収益合計	142,177	208,341
営業外費用		
支払利息	20,418	14,006
為替差損	58,117	51,960
その他	11,008	18,855
営業外費用合計	89,544	84,822
経常利益	2,903,115	1,817,505
特別利益		
投資有価証券売却益	45,414	—
特別利益合計	45,414	—
特別損失		
投資有価証券売却損	—	19,550
特別損失合計	—	19,550
税金等調整前四半期純利益	2,948,529	1,797,954
法人税等	925,639	△28,481
四半期純利益	2,022,890	1,826,435
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,274	1,375
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,992,615	1,825,060

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,022,890	1,826,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,388	133,488
為替換算調整勘定	△297,307	△126,742
退職給付に係る調整額	7,273	10,667
その他の包括利益合計	△226,645	17,413
四半期包括利益	1,796,244	1,843,849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,770,942	1,845,318
非支配株主に係る四半期包括利益	25,302	△1,468

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日至2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,872,609	1,499,412	17,372,021	405,313	17,777,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,872,609	1,499,412	17,372,021	405,313	17,777,335
セグメント利益	2,708,384	65,196	2,773,580	76,901	2,850,482

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,773,580
「その他」の区分の利益	76,901
四半期連結損益計算書の営業利益	2,850,482

II 当第3四半期連結累計期間（自2020年4月1日至2020年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,022,576	1,109,939	14,132,515	328,133	14,460,649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,022,576	1,109,939	14,132,515	328,133	14,460,649
セグメント利益又は損失(△)	1,736,552	△101,118	1,635,434	58,551	1,693,985

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,635,434
「その他」の区分の利益	58,551
四半期連結損益計算書の営業利益	1,693,985

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	13,047,074	△18.5
電子部品事業 (千円)	1,109,934	△26.0
報告セグメント計 (千円)	14,157,009	△19.1
その他 (千円)	243,423	△8.4
合計 (千円)	14,400,432	△19.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
ポンプ事業	13,057,320	△16.0	8,336,725	△10.0
電子部品事業	1,124,459	△24.8	125,976	△13.1
報告セグメント計	14,181,780	△16.8	8,462,702	△10.0
その他	368,463	3.2	128,581	120.1
合計	14,550,243	△16.4	8,591,284	△9.2

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	13,022,576	△18.0
電子部品事業 (千円)	1,109,939	△26.0
報告セグメント計 (千円)	14,132,515	△18.6
その他 (千円)	328,133	△19.0
合計 (千円)	14,460,649	△18.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。